

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	なちゅら		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 14日		～ 2025年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年 1月 14日		～ 2025年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 20
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性を活かした支援	在籍する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、保育士によるそれぞれの専門性を活かした支援を行っています。	それぞれの専門性をさらに伸ばしていくため、今後も研修等を積極的に受講していきたいと考えています。
2	子供一人一人に応じた支援の提供	毎回支援前に支援者間で支援内容を協議しています。	標準化されたアセスメントツール等も活用し、より有用な支援を提供していきたいと考えています。
3	集団での取り組み（ルールのある遊びや制作活動）	社会性や協調性の発達を促すことを目的に、子供たちに合わせた活動内容を設定し、集団での取り組みを行っています。また、活動終わりには振り返りを行い、自分の意見を言う場も設定しています。	ソーシャルスキルトレーニングも意識して取り組んでいきたいと考えています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	学校等との連携・情報共有が不十分	交流の機会が少ない	情報の共有手段を確立していきたいと考えています。
2	地域に開かれた事業所運営が出来ていない	地域とのつながりを持つことが出来ていない	地域資源を活用する機会を設けていきたいと考えています。
3	利用のご希望の声に応えられないことがある	全ての利用のご希望に応えるだけの職員と支援場所が不足している	職員を増やし、支援環境の工夫をしていくことが必要と考えています。